



Management Message

3月18日、相鉄・東急直通線が開業しました。2019年秋の相鉄・JR直通線に続いて今回の開業により、横浜市西部地区および神奈川県央部が東京都心部と直接結ばれて新幹線へのアクセスを含む利便性が大きく向上します。新たな人の動きや流れが生じるとともに沿線の街も大きく変化・発展していくことが期待されます。昨年秋の西九州新幹線に続き、「開業」という大事なタイミングを無事に迎えることができました。いずれも着工から10年を超える大規模な鉄道建設プロジェクトであり、地元の皆様、国や自治体、建設に尽力いただいた多くの方々等、関係者の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

さて、JRTTでは、国土交通大臣の中期目標の指示に基づき、この4月から始まる新中期計画（5カ年）を作成していますが、整備新幹線建設、船舶共有建造等これまで果たしてきた役割に加えて、基本方針として以下の3つの新たな柱を示すことを考えています。

●業務プロセスの見直し等改革の確実な実施

改革プラン等の着実な実施はもちろん、社会経済環境の変化に応じ組織や業務プロセスを不断に見直しながら、鉄道、船舶の交通ネットワークの着実な整備を通じて社会から一層信頼される存在となることを目指します。

●運輸・交通分野を取り巻く課題への対応

自然災害の激甚化、地方鉄道等のインフラ老朽化、コロナ禍等による交通事業者の経営状況の悪化等から生じる昨

理事 日笠 弥三郎

今の課題について、JRTTが持っている運輸インフラの整備に関する技術力やノウハウを活用した支援等に取り組みます。一例として令和5年度は、被災鉄道施設の復旧支援活動を強化すべく体制の整備など具体化を進めます。

●カーボンニュートラル（CN）の実現をはじめとする社会的課題への対応
鉄道や船舶などCO₂排出量の少ない環境にやさしい交通ネットワークの整備を引き続き進めると同時に、これらの実施にあたって、鉄道建設における「CN試行工事」の適用等CO₂排出量の一層の削減に向けた取り組みや、技術開発動向を踏まえた船舶共有建造制度の見直し検討など、環境負荷低減に向けた取り組みを進めます。

我が国は、諸外国に先んじて少子高齢化社会に突入した課題先進国です。一方で昨今の各地の観光需要の回復等を見ると、コロナを経て人と人が直接会うことや自由な移動への願望はさらに強くなっているように感じます。またEC市場によりモノの動きも拡大しています。このようなヒトやモノの流れを促してより豊かな社会をつくるためには、交通分野の関係者が一体となって諸課題に対応する必要があります。

JRTTは、国等と連携して、DXの推進等による生産性の向上と品質の確保、また社会的課題への技術開発を推進することにより、未来の交通ネットワークづくりを託される組織になるよう尽力してまいり所存です。引き続きのご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



造船と猫のまち、尾道

Working Reportで訪れた瀬戸内クラフトは、尾道市の向島にあります。温暖な気候が特徴の瀬戸内地方ですが、取材日はあいにくの雪模様。尾道市は北側の山と南側の海に挟まれているため平地が少なく、瀬戸内地方の中では比較的天気が変わりやすいのが特徴。坂が多い独特の景観から、観光地として人気を集めています。



COVER PHOTO STORY



初めて水に浮かぶ進水式を控えた「俊寛」。手前に見えるのは、建造中のアルミ船。アルミ合金製の船舶は船体が軽くて丈夫、かつ低燃費で航行することが可能であり、多くの海運事業者が導入している。
(表紙撮影：栗原 景)

2023年3月発行

編集・発行者

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構 経営企画部広報戦略課
Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1 (横浜アイランドタワー)
TEL: 045-222-9101



JRTT
ウェブサイトは
こちら！

Contents

- 02 **Special Feature**
相鉄・東急直通線 3月18日開業
- 08 **Management Message**
理事 日笠 弥三郎
- 10 **CLOSE UP**
相鉄・東急直通線
JRTT Railway Engineering News
- 14 **Working Report**
高い技術力で旅客船を造船所とともにつくる
伊王島・高島航路「俊寛」の進水前監督に密着
共有船舶建造支援部 技術支援課
- 22 **地域鉄道を訪ねて**
阿佐海岸鉄道（徳島県・高知県）
- 28 **JRTT TOPICS**
Events FY2022

●読者アンケートにご協力をお願いします▶



JRTT 公式 SNS

誌面では掲載しきれない、JRTTの最新情報を発信しています！ぜひご覧ください。



Twitter
公式アカウント



YouTube
公式アカウント



Instagram
公式アカウント



2023年2月から
JRTT公式Instagramをはじめました！